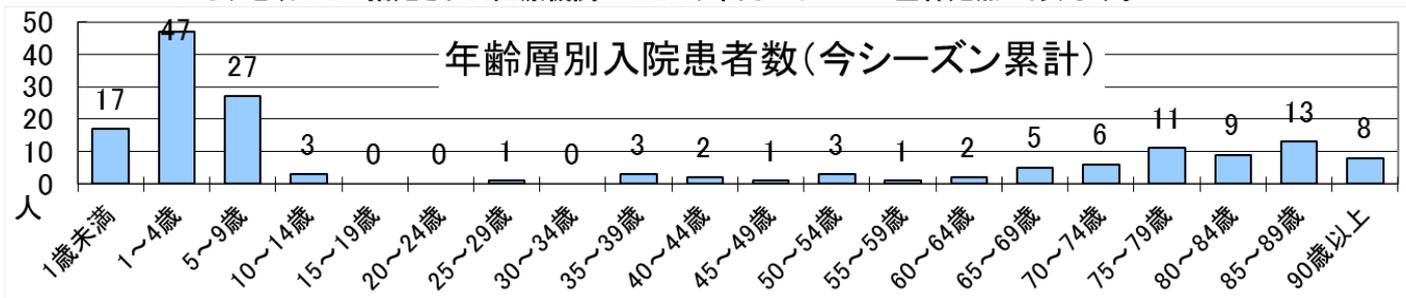
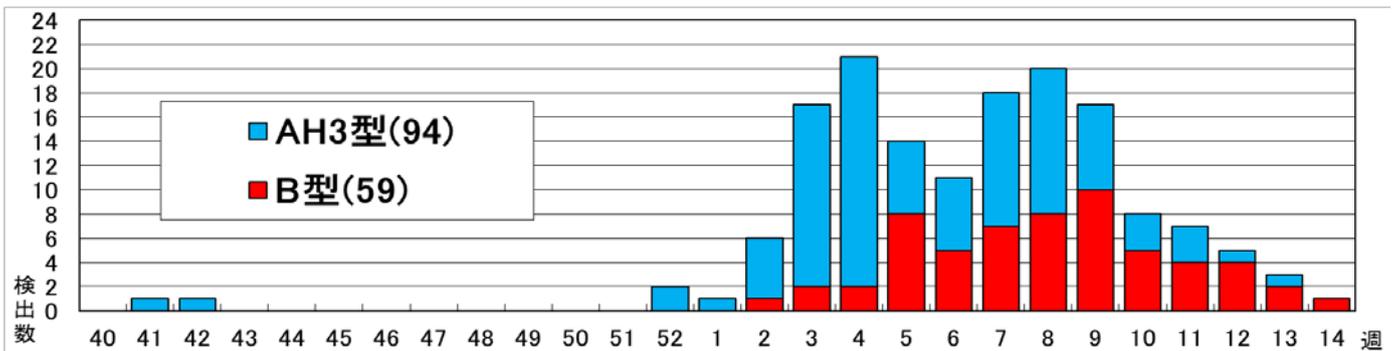


5 入院サーベランス:市内基幹定点^{※3} 医療機関における、インフルエンザの年齢層別入院患者数の集計です。10歳未満の入院が多く、次に65歳以上となっています。

※3 基幹定点:基幹定点とは、患者を300人以上収容する病院(小児科医療と内科医療を提供しているもの)の中から、地域ごとに指定された医療機関のことで、市内には3つの基幹定点があります。



6 病原体検出状況:市内定点医療機関から153件検出されましたが、AH3型94件(61.4%)、B型59件(38.6%)でした。



【お問い合わせ先】 横浜市健康福祉局健康安全課 TEL 045(671)2463
 横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課 TEL 045(754)9816
 同 検査研究課ウイルス担当 TEL 045(754)9804

※ 今シーズンのインフルエンザ流行情報発行は今号で終了です。

今後のインフルエンザ流行状況については、下記の衛生研究所感染症情報センターホームページに横浜市の感染症発生状況を掲載していますので、ご参照いただければ幸いです。

◆横浜市感染症情報センター:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/>